

## 頌徳会グループのご案内 (平成30年1月1日現在)

診療	診療時間帯	予約制	月	火	水	木	金	土	備考
内科	午前 9:00 ~ 12:00	○	●	●	●	●	●	●	専門診療科と連携しつつ総合的な視野で診療を行っています 訪問診療も対応しています
外科・形成外科	午前 9:00 ~ 12:00	○	—	—	—	—	—	●	小さな外傷や皮膚腫瘍等の診療を行っています
整形外科	午前 9:00 ~ 12:00	—	—	●	●	●	●	—	レントゲン・CT・MRI撮影などにより診断・治療を行っています
神経内科	午前 9:00 ~ 12:00	○	●	—	—	—	—	—	訪問診療(脳梗塞等)も対応しています
脳神経外科	午後 14:00 ~ 16:00	○	●	—	●	—	—	—	脳神経全般に関する診断から治療までを行っています MRIによる検査も受付けています
腎臓内科	午後 14:00 ~ 16:00	○	—	—	—	●	—	—	体内に不必要なものを尿として体外に排出する腎臓機能を診断・治療しています

◎内科・整形外科以外は予約制ですが初診や予約をされていない場合でも、別の担当医師が診療いたしますので、受付までお申し出ください。

診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考
内科	午前 9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●	一般内科の他、循環器、消化器疾患を主に診療しており、 胃カメラ、超音波などの検査が可能です
	午後 13:30 ~ 16:30	●	—	●	—	●	—	
	夜間 17:30 ~ 19:30	●	●	●	—	●	—	
整形外科	午前 9:00 ~ 12:00	—	—	●	—	●	●	レントゲン・CTなどを利用して総合的に診断しています
	午後 13:30 ~ 16:30	—	—	●	—	●	—	
	夜間 17:30 ~ 19:30	●	●	●	—	●	—	
リハビリテーション	午前 9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●	理学療法士によるリハビリテーションを行っています (受け付けは、終了時間の30分前までとなっています)
	午後 13:30 ~ 16:30	●	—	●	—	●	—	
	夜間 17:30 ~ 19:30	●	●	●	—	●	—	
皮膚科	午前 9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●	皮膚疾患の他、膠原病、リウマチ疾患も診断しています
	午後 13:30 ~ 16:30	●	—	●	—	●	—	
	夜間 17:30 ~ 19:30	●	●	●	—	●	—	
アレルギー科	午前 9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●	乳児の食物アレルギーも診断しています (土曜日は第1・3・5週に診療を行っています)
	午後 13:30 ~ 16:30	—	—	—	—	—	—	
	夜間 17:30 ~ 19:30	●	—	●	—	●	—	
形成外科	午前 9:00 ~ 12:00	—	—	●	—	—	—	水曜日午後診のみ予約制で手術を行っています ほくろ・脂肪腫・ひきつれ等以外にも様々な疾患を取り扱っていますので、ご相談ください
	午後 13:30 ~ 16:30	—	—	●	—	—	—	
	夜間 17:30 ~ 19:30	—	—	—	—	—	—	
禁煙外来	午前 9:00 ~ 12:00	●	●	●	—	●	—	保険診療による禁煙治療を行っています
	午後 13:30 ~ 16:30	—	—	●	—	●	—	
	夜間 17:30 ~ 19:30	●	—	—	—	●	—	
腎臓内科	午前 9:00 ~ 12:00	—	—	●	—	●	—	腎臓病と腎臓病に付随する疾患の診断と治療を行っています (完全予約制)
	午後 13:30 ~ 16:30	—	—	●	—	●	—	
	夜間 17:30 ~ 19:30	—	—	—	—	—	—	

診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考
早朝透析	6:00 ~	—	●	—	●	—	●	無料送迎バス完備
午前透析	8:30 ~	●	●	●	●	●	●	
午後透析	~ 17:00	●	●	●	●	●	●	
夜間透析	~ 22:00	●	—	●	—	●	—	

介護老人保健施設 ソルヴィラージュ	堺市東区北野田636番地	TEL 072-235-5800	●入所・ショート(短期入所):150名 ●デイケア:90名
介護老人福祉施設 ソルメゾン	堺市東区菩提町2丁62番地1	TEL 072-288-2008	●入居:80名/ショート(短期入所):20名 ●デイサービス50名
おひさまケアプランセンター	堺市東区北野田636番地	TEL 072-235-7722	[ケアマネージャーが要介護認定の申請代行等、介護サービス利用のお手伝いをします]

★最新情報をホームページ <http://www.syo.or.jp/> に掲載しています。ご見学、ご相談など随時承っておりますので、お気軽に各施設までお問い合わせください。

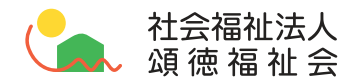
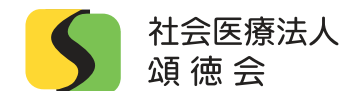


地球環境保護のため、この印刷物はベジタブルインキを使用しています。  
また、有害廃液を出さない水なし印刷方式で印刷しています。

## 頌徳会・頌徳福祉会と地域を結ぶ情報誌

# ひだまり

2018  
冬号  
Vol. II No. 42



日野病院  
日野クリニック  
介護老人保健施設「ソルヴィラージュ」  
介護老人福祉施設「ソルメゾン」

頌徳会グループ広報誌「ひだまり」2018 冬号 Vol. II No. 42 発行/社会医療法人 頌徳会 総務部 ★ご希望の方に無料配布します デザイン/so much

## CONTENTS

- 2 特集  
介護老人保健施設「ソルヴィラージュ」  
新築リニューアルオープンまであと1ヵ月!
- 4 頌徳会グループお役立ち情報
- 7 理事長コラム
- 8 頌徳会グループのご案内

# 介護老人保健施設「ソルヴィラージュ」新築リニューアルオープンまであと1ヵ月!

ご利用者により快適にすごしていただくため、そして、より一層の安全と安心をご提供するため、ソルヴィラージュの新築リニューアル工事を進めています。

## 「明るさ」と「開放感」を重視した新ソルヴィラージュ



※平成29年11月末現在の様子

「明るさ」と「解放感」にこだわりながら、今まで以上の快適さと安全・安心に配慮した設備を充実させました。



### ポイント① フロア食堂スペース

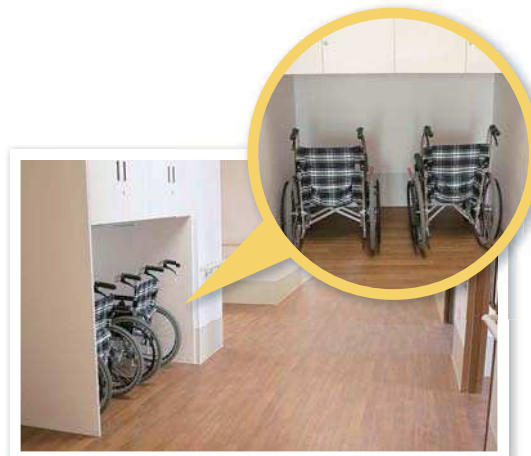
入所フロアの食堂・談話スペースは、掃き出し窓を採用しました。これにより、明るく開放的なスペースとなりました。また、各食堂正面にスタッフステーションを設置し、ご利用者の様子を常に見守ることができる環境としました。

◀フロア食堂写真の様子

## 小さなところにも工夫があります!

### ポイント② 物品収納スペース

さらに収納スペースにも工夫を凝らしました。例えば、どの施設でも乱雑に置かれがちな車いすや歩行器を収納するスペースを随所に設けることで、ご利用者にとって安全かつ快適なスペースを確保しました。



### ポイント③ 認知症フロアの取り組み

新ソルヴィラージュの認知症フロアは、認知症の周辺症状(\*)に配慮して撤去されがちなタンス等のアメニティを一般病床と同様に整え、快適に生活していただけます。

\*周辺症状とは:幻覚、妄想(物取られ妄想が典型的)、抑うつ、意欲低下などの精神症状と徘徊、興奮などの行動異常があります。最近ではBPSD (Behavior and Psychological Symptoms of Dementia) と呼ばれるようになってきました。



※画像はイメージです

## 他にも安全・安心の設備が充実

### ユニバス

直接入浴・座面入浴・車椅子入浴等、ご利用者の身体機能にあわせた入浴スタイルに対応しています。足を伸ばしてゆったり浸かれる浴槽で、家庭的な入浴をお楽しみいただけます。

また、ご利用者の身体状態を考慮し、ユニバス以外にも機械浴を導入しているため、寝たままの状態でも入浴が可能です。



### 超低床ベッド

就寝時の転落の心配等、ベッド生活が不安な方のために超低床ベッドを導入します。このベッドは、床板面の高さを11cmまで下げることができるため、転落の心配もなく、安心して就寝いただけます。

### 眠りSCAN

居室内での「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」をごく自然に測定することで、生活リズムを把握し、ご利用者お一人おひとりに合わせたケアを行うことが可能となります。



### ◆◆◆ソルヴィラージュの居室について◆◆◆

居室は、快適性とご利用者のプライバシーに配慮して、ゆったりとくつろいでいただける個室を増やし、新たに2人室もご用意しました。ご夫婦おふたりでの入居も可能です。

新ソルヴィラージュの新築リニューアルオープンは2月1日を予定しています。  
こだわりの詰まった新ソルヴィラージュにご期待ください。

## 日野病院通所リハビリテーションのご紹介

次回診療報酬改定(平成30年4月予定)でいわゆる維持期リハビリテーションは‘介護保険によるリハビリテーション’へ移行される予定です。

維持期リハビリテーションは **医療保険** から **介護保険** へ

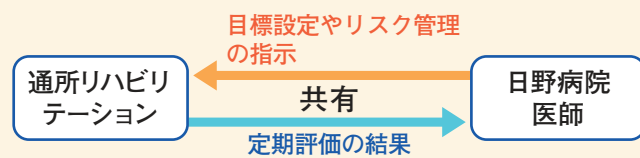
日野病院では、患者さんに継続的にリハビリテーションを行っていただくため、平成28年12月の増築オープンに伴い、通所リハビリテーションサービスを開始しました。

今回は日野病院の通所リハビリテーションのメリットをご紹介します。



### 日野病院 通所リハビリテーションのメリット

#### ◆日野病院医師との連携



リハビリテーション実施計画書作成時に医師による目標設定やリスク管理などの指示、さらに、毎月の評価結果や電子カルテの情報共有による連携を行っています。

#### ◆要介護者の方も受け入れ



リハビリテーションの提供 **2時間**

通所リハビリテーションを通して心身機能の維持回復を図ります

\*初回時に必ず体力測定を行い、マシン上での運動が可能かどうか判断しています。場合によってはご利用をお断りさせていただくことがあります。

#### ◆継ぎ目のないリハビリテーションの提供

頌徳会グループ内には、短時間のリハビリテーションを提供している日野病院通所リハビリテーションの他に、長時間(6～8時間)のリハビリテーションを提供しているソルヴィラージュの通所リハビリテーション(デイケア)や、ソルメゾンの通所介護(デイサービス)等ご紹介できる受け皿をご用意しています。

グループ内の連携を活かし、継ぎ目のないリハビリテーションの提供が可能です。

#### ご利用者の声

通所リハビリテーション室のご利用者さんからの声をいただきました。<原文まま>

まず此の場所へ来れた事、本当に幸せです。(火)(金)に此の日待ちあぐねています。とても楽しく、素敵な先生方に種々お教えていただき何より満足感でいっぱいです。

家において具合が悪くても火金と来て種々教えて戴く体操は本当に素晴らしく楽しい時間でございます。

今後ともよろしくお願い致します。有難うございます。



今後も日野病院では、多くの患者さん、ご利用者の方々にリハビリテーションサービスの提供ができるよう努めてまいります。

## 「透析患者さんのための学習会」を開催

開催日：平成29年10月15日(日) 開催場所：日野クリニック1階外来待合室 参加人数：45名  
【学習会のプログラム】[第一部]「リン」のはなし(今野副院長)[第二部]透析食と健康食について(城山管理栄養士)

第一部では今野副院長により、透析患者さんの「リン」との付き合い方について講演を行いました。

高リン血症\*1にならないためには、リンの摂取量を減らし自己管理していくことが大切です。

比較的リンが少ない食材の紹介や、リンの吸収を防ぐ薬剤を服用するタイミングの紹介など、高リン血症の予防の仕方について詳しく説明させていただきました。

\*1:腎機能が低下することによりリンが排泄できなくなり体内に溜まる病態のこと

### 食材によって変わるリンの量 <例>

	低(リン:40mg)	高(リン:93mg)
肉	豚ばら肉 薄切り1.5枚(27g) 107kcal	ロースハム 2枚(27g) 50kcal
魚	はまち(養殖) 刺身2切れ(20g) 50kcal	きんめだい 1/4切れ(20g) 30kcal



第二部では城山管理栄養士より、具体的に「透析食として、何をどのくらい食べるとよいのか」について講演を行いました。

「透析食」というと、食べられる物が少ないのではと思われるかもしれませんが、その方に合った適切な量を守り、塩分、水分、リンを多く含む食品に気をつければ、「とんかつ」や「からあげ」等、ご家族と同じ食事をとることが可能であるという内容でした。

講演を終えて、患者さんからは、「とてもわかりやすく、自己管理の自信がついた。」との声をいただきました。

### 介護老人福祉施設 ソルメゾン

## 地域交流：南八下小学校‘町たんけん’

開催日：平成29年9月28日(木)



地域交流や職業体験の一環として、南八下小学校の児童の皆さんが‘町たんけん’でソルメゾンを訪れました。

施設紹介の後、デイフロアでは機械リハの体験を、フロアでは車椅子と特殊浴槽による入浴体験を行っていただきました。

初めての介護施設での体験に児童の皆さんから、「すごいね。」「車椅子を押すのって難しい。」との驚きの声や、機械の動かし方に対する質問等が飛び交い、思い出に残る時間をすごしていただけたと思います。

後日、生徒さんから写真入りのメッセージカードが届きました。「この仕事につきたい。」「楽しく勉強ができた。」というメッセージに、スタッフ一同、元気をいただきました。

ソルメゾンでは、これからも地域の皆さんと親睦を深めてまいります。



生徒の皆さんからの心温まるメッセージカード

ソルメゾンでは、ご利用者の皆さんに楽しい時間をすごしていただき、日々の意欲向上につなげていただけるよう、様々なレクリエーションに取り組んでいます。

**新レクリエーション 「トールペイント」はじめました!**

身近にある物を、お好みの色で色付けを行うだけでおしゃれに大変身!

日ごろから手芸や工作がお好きなご利用者の皆さんが大勢参加され、同じテーブルの方たちで和気あいあい盛り上がり、楽しく製作されていました。



～トールペイントとは～

tole(トール)とは、フランス語で「ブリキ」の意味の言葉であり、昔ブリキに絵付けをしていた事が由来しています。日本では、ヨーロッパの伝統的な手法や筆遣いを用いて、木や布・ブリキ・缶等の様々な素材に描く事を総称して「トールペイント」と呼んでいます。

～完成までの工程～

今回は、ご利用者の皆さんに木製の小物入れに色付けを行っていただきました。



**外出レクリエーション 「動物ふれあい体験」へおでかけ**

平成29年10月24日、動物好きのご利用者の皆さんの声にお応えし、近隣の府立農芸高等学校へ「動物ふれあい体験」に出かけました。

生徒さんの案内のもと、ご利用者の皆さんは、アルパカや羊の餌やりを楽しめました。



その他にも、ウサギやフェレット、ポニーや牛、カモやガチョウと触れ合い、「かわいいなあ。」「連れて帰りたいわ。」と皆さん笑顔で会話をされていました。

帰りには、アルパカと一緒にたくさんの生徒さんに見送っていただきました。

農芸高等学校の皆さんの協力で、今回も充実した外出レクリエーションとなりました。

これからも、ご利用者の方々に楽しく取り組んでいただけるレクリエーションを企画してまいります。

理事長コラム **入院制度(料金)が「分からない」**

理事長 日野 頌三



掲題は多くの知人から聞かれる質問の一つである。病院で料金付の説明はあんまり聞かないし、請求書が来るまで分からない。入院と言う事態の下では恐れ多くて聞くのは抵抗がある。この状況は不必要な不安を放置している

医療提供者に解消する責任がある。言い訳だが、医療の価格を知っている提供者は少数なのである。そして、知っていたとしても診察の現場の話題には相応しくない。いま義務になったIC(インフォームドコンセント)に価格についての説明は義務付けられてはいない。実は、医療費は2年ごとに数千ページに及ぶ細かい改定があって、そのたびが変わっているのだから、その情報に追いつくことはほとんど不可能なのだ。そこで今回は大雑把ながら入院料金について入門していただこうと思っ

て紹介を試みることにする。

病院は扱う入院患者によって超急性期、急性期、亜急

性期、慢性期に分けられている。超急性期とは命に係わる状態や特別の専門医療が必要な人を扱う病院で、大学病院、地域医療支援病院、専門病院などと考えてほしい。多忙な医療業務に追われる。高度な医用機器を揃え、沢山の人手が必要である。となると、医療費は高額になる。料金は一定ではなく、1日数万円から十万円を超す。日本の医療費抑制政策もあって、現実長く入院はできない。正確には入院は出来るけれど、病院は損をすることになってしまう。経営が可能な報酬がもらえる入院期間は、先に書いた超急性期ほど短い。急性期には主に雇用している看護師数による入院料金があって、1日5万円が相場である。平均在院日数は18日が上限となっている。これだけで90万円だから、その内3割の自己負担金は27万円となる。しかし、高額療養費という優しい制度もあって、概ね月額9万円を超える負担金は保険で面倒を見てくれる。亜急性期は3～5万円、差は提供されるリハビリテーションの量によるものだ。慢性期は2万円、廉価ではあるが医療密度は薄い。

このような骨組みだけでも理解は困難で、もっと医療費に一貫性、合理性を持たせてもらえるとうれしいものだと考えている。

頌徳会グループ

**防犯講習会を開催**

平成29年10月19日(木) 参加人数:64名



① 不審者とは十分に距離をとる ② 膝裏に勢いよく差し込み転倒を狙う

昨年に引き続き、職員を対象とした「防犯講習会」を開催しました。当日は黒山警察署から3名の講師を迎え、「不審者への対応」「さすまたの使用方法」について指導いただきました。

まず、不審者を発見した時に、警察に通報してから到着するまでの対処方法を学び、次に、「さすまたの使用方法」では「不審者とは十分に距離をとる」「抑え込む時は胸元とひざ上を二人で押さえる」等、実践で活用できるポイントをわかりやすく具体的に解説していただきました。

今回も、職員の防犯意識を高める有意義な講習会となりました。今後もグループ各施設の安全確保により一層努めてまいります。

頌徳会グループ  
理念

生命の花を咲かせます 生きる力を支えます 力を活かして支えます